

令和8年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立春江中学校

校長名 友田 和

名称: はるえタイム

学校の教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んでよく学び、協力して働く生徒 ・規律を守り、責任を重んずる生徒 ・心身ともに健康で、思いやりのある生徒
----------------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標	
<p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>	

学校の総合的な学習の時間の目標	
<p>1 総合的な学習の時間を「はるえタイム」と称し、全校テーマ「ともに生きる～SDGs達成に向けて～」の下、1年「【は】っけん・気付く」、2年「【ル】ートを考え、つながる」、3年「【え】がおを創り出す」を学年テーマとする。</p> <p>2 自ら課題を設定し、主体的・創造的・協働的に取り組みながら、課題の解決に必要な知識・技能を育成する。</p> <p>3 探究的な学習の過程において、ICTを効果的に活用し、情報の収集・整理・判断・発信などの力を育成する。</p> <p>4 キャリア教育を計画的に実施し、望ましい勤労観や職業観を養い、主体的に進路選択できる力を育成する。</p> <p>5 校外学習・移動教室・修学旅行では、主体的・協働的に取り組み、積極的に社会に参画する力を育成する。</p> <p>6 学校レガシー2020として、ボランティア活動、障害者理解、国際感覚の醸成に努め、共生社会を形成者していく力を育成する。</p>	

育てようとする資質や能力及び態度			
知識及び技能			
第1学年	第2学年	第3学年	
・自ら課題を見つけ、課題解決に向けての情報収集や情報分析等の基礎的な力をつける。	・収集した情報をまとめ、適切に発信できる力をつける。	・今までの学習をより探求する中で、将来の目標に活用できる力をつける。	
思考力、判断力、表現力等			
第1学年	第2学年	第3学年	
・体験的活動を通して、自らの生き方を考える。 ・さまざまな活動を通して、協力する姿勢を育む。	・体験的活動を通して、自らの生き方を考える。 ・さまざまな活動を通して、主体的・創造的な	・将来の目標をもとに、自らの生き方を考える。 ・自らの課題に対して、主体的に探求しようとする態度を育む。	
学びに向かう力、人間性等			
第1学年	第2学年	第3学年	
・地域社会への理解と郷土愛を育む。 ・様々な立場の人から学ぼうとする態度を育む。	・地域社会への理解と郷土愛を育む。 ・将来を展望し、共生について考える。	・地域社会への理解と郷土愛を育む。 ・個を認め、互いに協同して、共に生きていく力をつける。	

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・地域伝統や文化のすばらしさを体験する。 ・自然との関わりと収穫の喜びを体験する。 ・さまざまな立場の人々の生活を知る。 ・地域社会に貢献し、地域のよさを再発見する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉体験学習・職業調べ学習・ボランティア活動 ・校外学習 ・SDGs学習「はっけん・気付く」
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の美しさや恩恵や歴史文化のすばらしさを知る。 ・将来の夢と職業や仕事の意味について考える。 ・さまざまな立場の人々と共に生きる社会。 ・地域社会に貢献し、地域のよさを再発見する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動教室・校外学習 ・職場体験学習 ・進路学習 ・SDGs学習「ルートを考え、つながる」
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の古都の自然と歴史からわが国のよさを知る。 ・将来の目標実現のための道筋を考える。 ・自己の課題と解決方法についてまとめる。 ・地域社会に貢献し、地域のよさを再発見する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行・校外学習 ・進路学習・キャリア教育講演会・面接練習 ・SDGs学習「えがおを創り出す」

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
各学年の学習テーマ 1年→地域、職業と福祉の基礎 2年→環境、職業の応用 3年→生き方・3年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・教科との関連強化の推進やゲストティーチャーの有効活用を工夫。 ・言語力の強化を図るために、使用するワークシートや資料等の工夫。 ・2、3年生は個々に課題テーマを設定し、学年の教員を教官として探究的に学習、発表を行う。 	運営委員会、分掌部会、特別委員会の連絡調整を密にとり、総合的な学習の支援体制を確立する。また、生徒個々の取り組みに対して学年教員がそれぞれ担当して学習を支援する。	観点の適正化と評価方法や規準の設定。